

新型コロナウイルス感染症の院内感染（クラスター）事案の発生について
（総合病院高の原中央病院 第1報）

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院の1つの入院病棟において入院患者9人及び職員10人の感染が判明しました。

感染状況及び調査結果から、当該入院病棟において院内感染（クラスター）が発生したと判断しました。

1 発生場所

医療法人新生会 総合病院高の原中央病院（所在地 奈良市右京 1-3-3）

2 感染者の概要

(1) 経緯

1月26日、当該入院病棟において新型コロナウイルス感染症の感染者が判明し、当該入院病棟の入院患者及び職員を対象に検査を行った結果、入院患者9人及び職員10人の計19人の感染を認めました。

(2) 感染者（計19人）

ア 入院患者9人（市内7人、市外2人）

【内訳】性別：男性6人、女性3人

年代：70代1人、80代6人、90代2人

イ 職員10人（市内2人、市外8人）

【内訳】性別：男性2人、女性8人

職種：看護職員6人、看護補助者2人、医療技術者2人

年代：20代3人、30代4人、40代1人、50代2人

3 病院の対応

・ 1月26日～

- ・ 感染予防策の強化、徹底及び関係場所の消毒の実施。
- ・ 当該入院病棟の入院患者及び職員に検査を実施。
- ・ 当該入院病棟の新規入院を中止。

4 市の対応

逐次聞き取り調査を行い、感染状況及びその対応策を協議しました。

感染症法第16条第2項による個人情報保護の観点から、個人情報については、特定されることのないよう、特段のご配慮をお願いします。また、関係者等への取材はご遠慮ください。